

■ 形式

RK-24

DC 24V系

■ 用途

DC 4-20mA信号用

■ 性能

最大連続使用電圧	U _c	30Vmax
動作開始電圧	線間	30~36V
	線接地間	±500VDC以下
防護レベル (制限電圧) U _p	線間	62V (8/20μs)
	各線接地間	650V (8/20μs)
漏れ電流	線間	5μA以下 (30Vにて)
	線接地間	5μA以下 (140VDCにて)
サージ電流耐量		6,000A (8/20μs)
応答時間	線間	0.001nsec (素子実力値)
	線接地間	0.1μsec以下
内部直列抵抗		約0.1Ω (往復2線にて)
最大負荷電流		100mA

■ 設置仕様

使用温度範囲：-10~+60℃

使用湿度範囲：5~90%RH以下 (結露しないこと)

寸法：W22×H71×D67

重量：約60g

■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式：PYF08A-S

構造：プラグイン構造

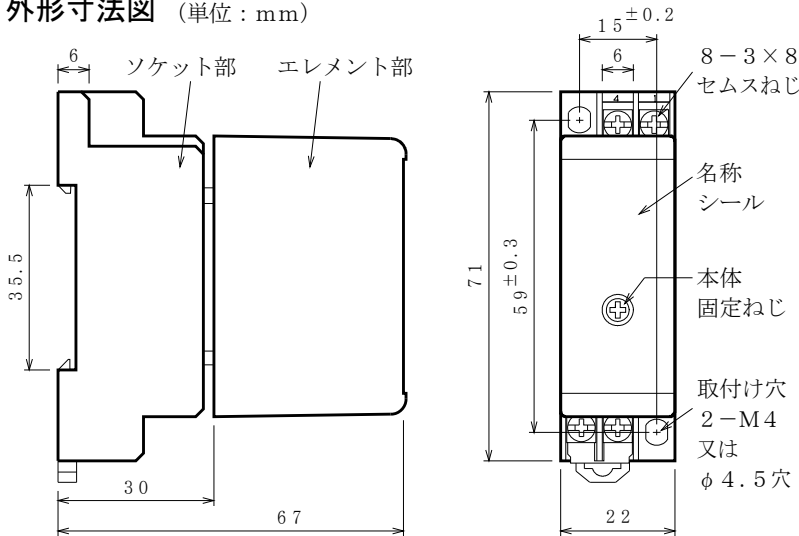
接続方式：M3ねじ端子接続 (締付トルク1.2N・m以下)

端子ねじ材質：鉄にクロメート

ハウジング材質：黒色プラスチック (難燃性)

取付：直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

■ 外形寸法図 (単位：mm)



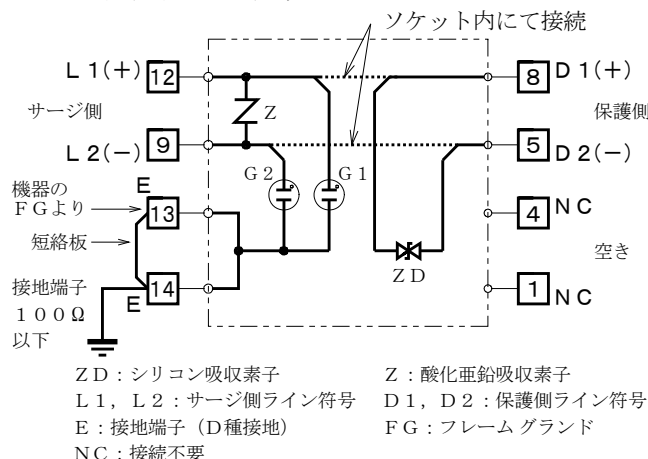
■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリ C2, D1
RoHS 指令適合

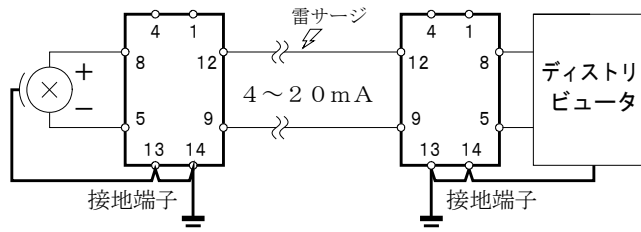
■ 特長

- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号は途切れません。

■ ブロックダイアグラム



■ 配線例



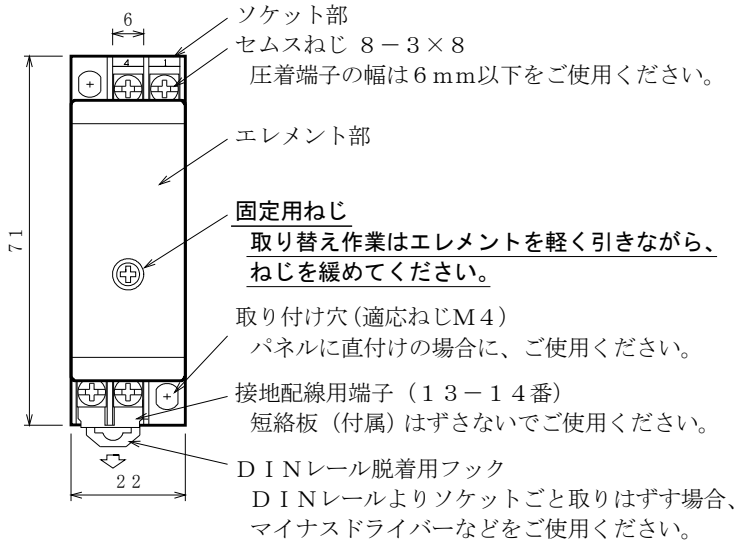
■ 端子配列

端子名称	番号	符号
保護側	8	L1
	5	L2
サージ側	12	D1
	9	D2
接地	13-14	E
	4	NC
空き	1	NC

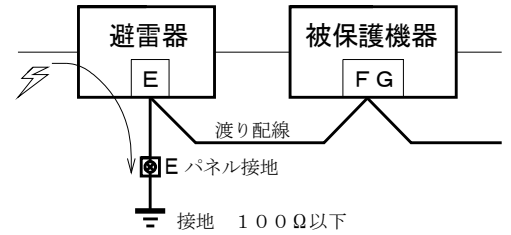
短絡板 (付属)
13-14 短絡用

RシリーズのModel RK-24は、DC4-20mAの計装信号用避雷器です。長距離の場合はディストリビュータ側と発信器側両方に取り付けることをお勧めします。
本器をより効果的にご使用いただくために、下記の事項をご確認の上ご使用ください。

■ 各部名称 (単位: mm)

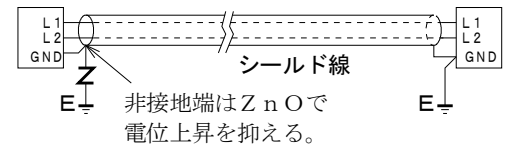


■ 効果的な渡り配線

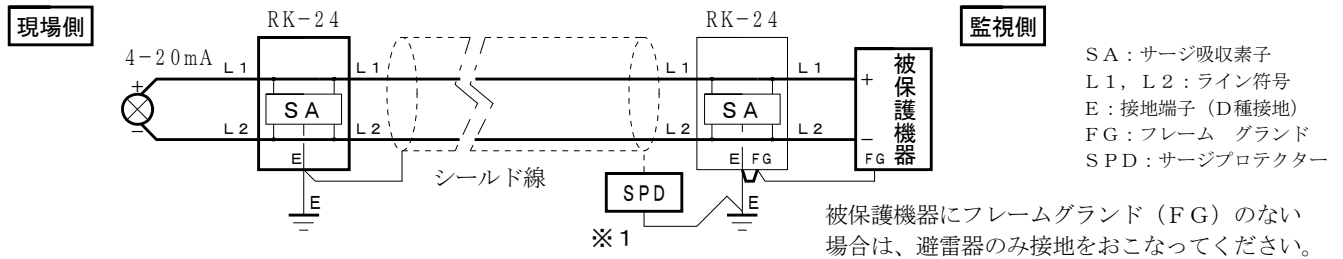


保護したい機器のフレームグラウンド端子を避雷器の端子Eに接続してからパネル接地端子に接続すると、被保護機器には雷サージが及ばなくなります。

■ 効果的なシールド端対策



■ 結線図と応用例



■ 接続方法

- 絶縁抵抗試験時DC500Vでは、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、DC250V、又はDC125Vで瞬時にしておこなってください。
また、ライン間は低圧のエレメントに付き劣化の原因にもなりますので、おこなわないでください。
- 接地工事はD種接地(100Ω以下)にて必ずおこなってください。C機種地(10Ω以下)使用の場合、被保護機器も全て同種でおこなってください。接地線はできる限り最短距離で2mm²以上を使用し、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 高周波信号伝送路に使用される時は、定格表に示す静電容量がありますから、充分ご配慮の上ご使用ください。
- 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- (※1)誘導雷対策としては予備線やシールド非接地端に生じる浮遊容量による充電電圧対策もご検討願います。
両端接地が最適ですが、現場によりできない場合は非接地端にシールド用避雷器SC-E270の取り付けをお勧め致します。

■ 使用上の注意事項

- 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 設備の絶縁・耐圧試験は、エレメント部をはずしておこなってください。
ラインと接地間の放電開始電圧が試験電圧よりも低いので漏れ電流により不良と見誤ることがあります。
- デジタル信号伝送路に使用される時は、定格表に示す静電容量がありますから、充分ご配慮の上ご使用ください。

■ 定期点検の方法

- わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000(2000V用)をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。